

環境省における動物愛護管理法改正への検討会発足をうけ、検討課題35項目中、14項目を占める動物取扱業の適正化に焦点をあてシンポジウムを開催致します。

動物取扱業の範囲、販売や取扱の基準、登録制から許可制への変更等、多岐にわたる問題点を各方面からのご意見を基に議論し、パブリックコメントに反映させたいと思います。

午前の部 講演者紹介

動物愛護管理法改正の方向

城島 光力 民主党衆議院議員
犬猫の殺処分を禁止する議員連盟会長

講演内容：第1回目の動物愛護管理法改正から法改正に関与してきた経緯を含め、今後の法改正の動向を講話。

紹介：平成8年衆議院議員当選、現在民主党政調調査会長代理。神奈川県第10区（川崎市）。平成21年12月に「犬猫の殺処分を禁止する議員連盟」を立ち上げた。正直者が報われる社会の実現を信条としている。

米国の動物に関する法律とアニマルポリス

西山 ゆう子 米国獣医師・Village動物病院院長

講演内容：米国の動物関係法規の運用状況と日本の現状を比較し、動物愛護管理法改正への期待と要望を講話。

紹介：米国と日本の獣医師免許を持つ。動物虐待、早期不妊去勢手術、殺処分問題で広く活動する。著書「アメリカ動物診療記」「Saying Goodbye Drゆう子の動物診療所」「アメリカンドリーム」など多数。

動物愛護管理法をいかに改正・運用すべきか

細川 敦史 THE ペット法塾事務局長・弁護士

講演内容：弁護士として動物関連の問題に関わる中から、法改正が必要な問題や省令等に対応できる問題など生きた動物愛護法の運用を提示。

紹介：THEペット法塾事務局長・ペット法学会会員・愛玩動物飼養管理士1級。『動物法ニュース』Q & A執筆担当ほか多数寄稿。一般民事・家事事件とともに、ペットに関する民事訴訟、動物虐待事件を手がける。ペット問題のコメンテーターとして、NHK「あさイチ」「追跡！AtoZ」に出演。

午後の部 講演者紹介

動物取扱業の監視指導について

神奈川県動物保護センター職員

講演内容：神奈川県における動物取扱業の監視指導の状況について。

紹介：神奈川県動物保護センター業務課長
小林直人氏

ペット業界の裏側

成田 司 (株)コークア社長・元ペット販売業

講演内容：元ペット販売業者としての実体験から、動物の繁殖販売に必要な規制を講話。

紹介：様々な職業を経た中で、ペット販売業も経験。その過酷な実態から、現在はペット用品販売などを手掛けながら、日本版ティアハイム（ドイツの動物保護施設）設立を目指している。

動物レスキューの現状と法改正に求めること

渡辺 眞子 作家
動物愛護管理のあり方検討小委員会委員

講演内容：作家として取材を通して見てきた現状から、望むべき動物愛護法改正について講話。

紹介：作家。東京都動物愛護推進員・環境省中央審議会動物愛護部会動物愛護のあり方検討小委員会委員。取材を通して見た人間社会、人と動物の絆、動物達の現状などをテーマにした著作多数。『犬と、いのち』『世界にたったひとつの犬と私の物語』『捨て犬を救う街』など。現在、毎日新聞朝刊にて『しっぽの気持ち』連載中。

環境省

パブリックコメント募集日程（予定）

H23.3 動物取扱業について

H23.10 動物愛護管理法について

※ 詳細は環境省ウェブサイトをご覧ください。

環境省 動物愛護

検索